

アジア太平洋水サミット開催記念県民フォーラム2016

2016 熊本地震から学ぼう!

大分の自然災害と防災

2016 12.10 (土) 13:00~

入場無料

【会場】大分県消費生活男女共同参画プラザ アイネス2階「大会議室」
大分市東春日町1番1号 Ns大分ビル

今年4月14日夜から始まった熊本地震は、震度7、震度6強、6弱を複数回記録し、熊本県各地に大災害をもたらしただけでなく、大分県でも、熊本地震に関連した活断層が刺激されて地震が発生し、由布市、別府市でも大きな被害がでました。今回のアジア太平洋水サミット記念県民フォーラムでは、記念講演会で京都大学竹村教授に熊本地震の特徴やメカニズム等のお話を頂きます。そして交流シンポジウムでは、大学、気象台、NPO等からのシンポジストによる自然災害、防災、減災をテーマにシンポジウムを開きます。入場は無料、皆様のご参加をお待ちします。



記念講演会 13:10~15:00

演 題

2016年熊本地震の特徴と 大地の息吹とのつきあい方

講 師

竹村 恵二 氏 (京都大学理学研究科附属地球熱学研究施設)

2016年熊本地震は、1995年兵庫県南部地震(阪神・淡路大震災)に匹敵する大地震で、4月14日と16日に震度7を記録し、多くの被害をもたらした。ここ20年におよぶ観測網の整備等により、地震現象や揺れ等に関して多くの知見が得られた。今回の地震の特徴を紹介しつつ、いつもは安定した様相を示しているが、突発的に地震などの極端現象を示す大地の息吹とのつきあい方について考える。

NPO等交流シンポジウム 15:15~16:30

テ ー マ

大分の自然災害、 防災、減災について考える

コーディネーター

岡田 正彦 氏 (大分大学高等教育開発センター)

大分県内で活動されている、大学、気象台、NPO等の代表者の方をシンポジストに迎え、自然災害、防災、減災について会場の皆さまと考えていきたいと思ひます。

ポスター展示 13:00~16:00

県内各地域で水環境問題に取り組む団体・企業・大学高専等の取組成果をパネル展示等で紹介します。